

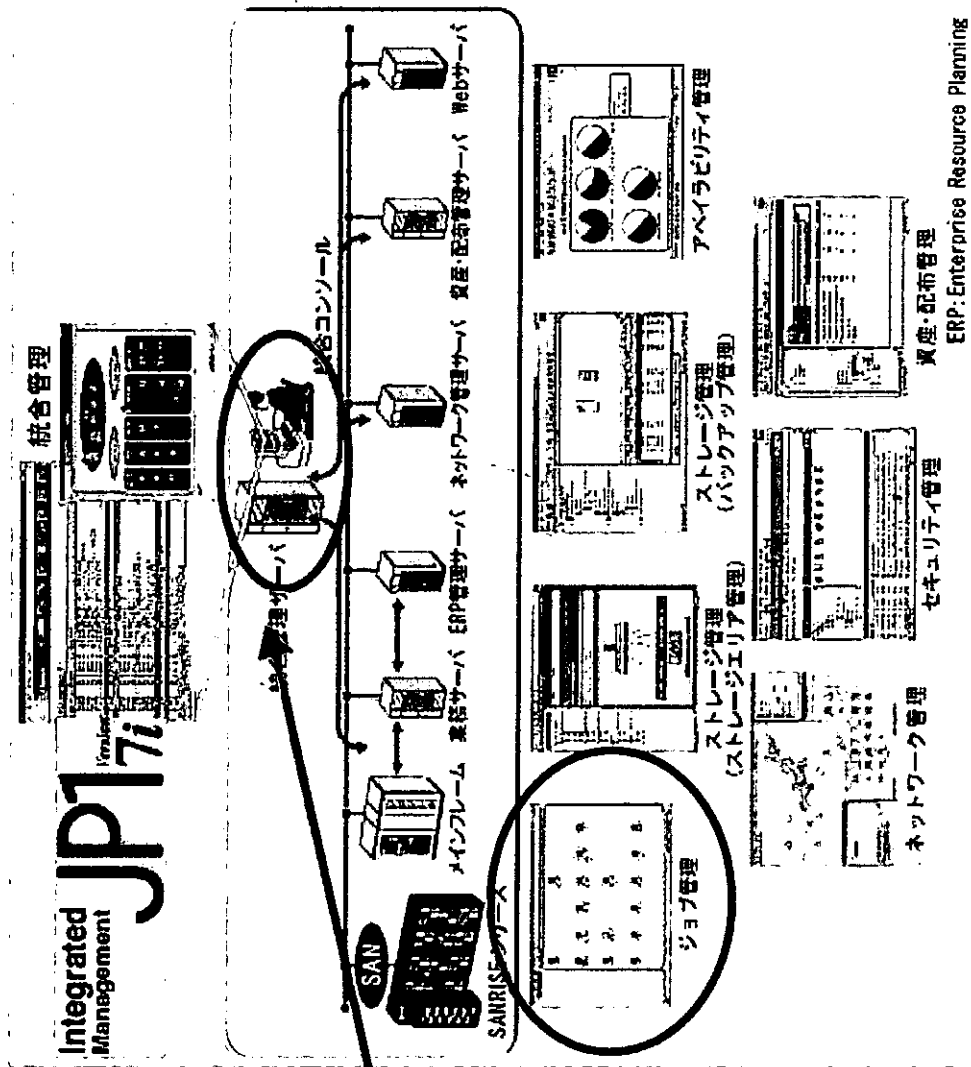
JP 1 操作説明会 資料

2004年3月17日(水)

NTTコムウェア株式会社
ビジネス創出部



国内IT管理ツール市場でトップクラスのシェアを誇る
統合運用管理ミドルウェア製品



JP1/View (管理コンソール)

JP1/AJS2 (スケジューラ)

Automatic Job Management System 2

MilleFeuille における J P 1 構成



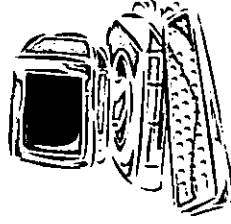
NTT COMWARE

<DB&クラスターサーバ>
(Microsoft Windows 2000)



JP1/Automatic Job Management System 2 - Manager

クライアント
(Windows Family)



JP1/View

<TMF管理サーバ>
(RedHat Linux ES 2.1)



JP1/Automatic Job Management System 2 - Agent



TSERVER - JP1/AUSE - View
 ファイル 編集 操作 表示 オブション ヘルプ

閉じている階層: 45-Cluster20040310

名前	状態	結果	種別	コメント
1-ClstRecently	未登録		ジョブネット	
x-test	未登録		ジョブネット	

階層表示:

- 11efuille
 - Debug
 - 127-NewSurfaceTest
 - 03-TMFCalc20040308
 - 45-Cluster20040310
 - TG200-G
 - TG27-L
 - TG500-K
 - TG573-M
 - TG777-K
 - Template
 - Demo
 - Release
 - Template

レディ

最終アクセス時刻: 2004/03/12 17:20:14

Explorerライクな階層構造をもつGUI環境



BillerFaville / Debug / TIC125-L127-NewSurfaceTest/08-TMFCalc0040308/45-Cluster20040810/1-ClistRecently - 最新アクセス時刻

ファイル 編集 表示 オプション ヘルプ

U P C A O

標準 イベント アクション カスタムジョブ

ジョブネット: 排他編集

最新アクセス時刻 2004/08/12 17:24:01

レディ

アイコンと矢印を用いた直感的なジョブ管理



1. ジョブ

プログラム、シエル、バッチファイルなど、実行させるアプリケーションが定義された最小の単位。代表的なジョブに PCジョブ と Unixジョブ がある

2. ジョブネット

複数のジョブを入れるジョブの登録単位。ユーザはジョブネット単位で実行する

3. ジョブグループ

複数のジョブネットを入れるフォルダのようなもの



1. ジョブネットの作成

GUI環境で実行させたいバッチ処理をJP1上で作成します

※MF-Systemにおいては、テンプレートを作成しているので、適宜コピーして使用します

2. ジョブの登録実行

1. で作成したジョブを登録実行します。

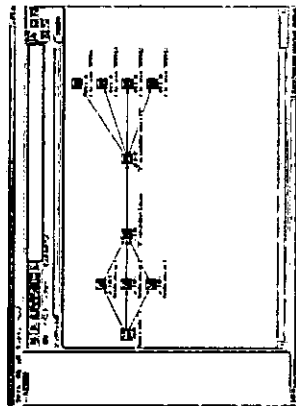
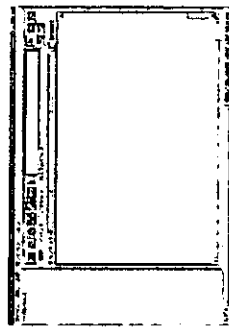
即時実行（すぐに実行）と、計画実行（指定した時間に実行）が選択できます

3. ジョブ状態確認

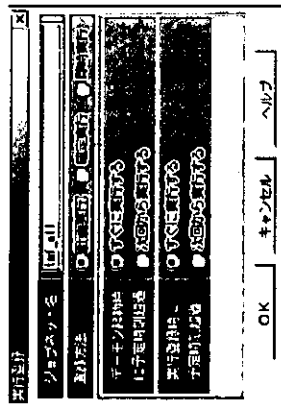
2. で実行した状態を確認します。実行状態は色で区別され、正常ならば緑色、異常ならば赤色など、一目瞭然で分かります



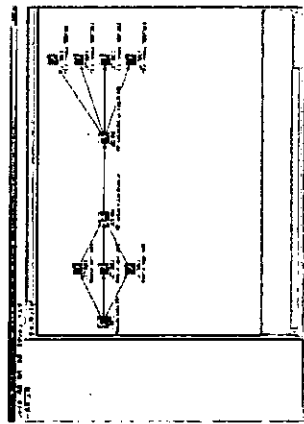
1. ジョブネットの作成



2. ジョブの登録実行



3. ジョブ状態確認





1. ジョブネットの作成 (PJ初期登録)

(1) テンプレートをコピー

/MilleFeuille/Template/Step1/1-PJ_Template を
右クリックし、コピーを選択する

(2) テンプレートを貼り付け

/MilleFeuille/Demo/ を右クリックし、貼り付けを選択する

(3) Project名の入力

(2) のテンプレートを右クリックし、プロパティを選択する。
ユニット名にプロジェクト名を入力する

→ (例) TTG*****



2. ジョブの実行登録と確認 (PJ初期登録)

(1) 実行登録

作成した「プロジェクト」ジョブグループにある、「PJ_Init」ジョブネットを右クリックし、実行登録を選択する

(2) 即時実行

登録方法から、「即時実行」を選択し、OKボタンを押す

(3) 実行状態 (結果) の確認

しばらくして終了したあと (「表示」→最新の情報に更新)、
「ジョブネットモニタ」→「結果」を選択し、結果を確認する

※ mfddata-i と、mfddata-o にプロジェクト名のフォルダが
作成され、mfddata-i の下に .EIS ファイルが新規作成される



1. ジョブの作成（一次QC）

(1) テンプレートをコピー

`/MilleFeuille/Template/Step1/222-SFC_Template` を
右クリックし、コピーを選択する

(2) テンプレートを貼り付け

`/MilleFeuille/Demo/[PJName]` を右クリックし、貼り付けを選択する

(3) Surface名の入力

(2) のテンプレートを右クリックし、プロパティを選択する。
ユニット名にプロジェクト名を入力する

→ (例) 123-SurfaceTest



2. ジョブの実行登録と確認（一次Q C）

（1）実行登録

作成した「Project / 123-SurfaceTest」ジョブグループにある、「1-Scal3_Execution」ジョブネットを右クリックし、実行登録を選択する

（2）即時実行

登録方法から、「即時実行」を選択し、OKボタンを押す

（3）実行状態（結果）の確認

すぐに異常終了となるので（「表示」→最新の情報に更新）、
「ジョブネットモニタ」→「結果」を選択し、結果を確認する

※ 実行ログは標準エラーに出力しないので、mlog フォルダを参照する



2. ジョブの実行登録と確認 (一次QC)

(4) 再実行

異常となったジョブを右クリックして「再実行」を選択し、OKボタンを押す (通常「このユニットから」が選択されている)

(5) 実行状態 (状態) の確認

適宜、実行状態を確認する

※ mldata-0 の下に Scal3 フォルダが作成され、順次PDFファイルが作成される
最後に、全ファイルを tar でかためて bzip2 したバックアップファイルが
バックアップフォルダに作成される



2. ジョブの実行登録と確認 (Surface作成)

(1) 実行登録

作成した「Project / 123-SurfaceTest」ジョブグループにある、「2-ExpDataRegist」ジョブネットを右クリックし、実行登録を選択する

(2) 即時実行

登録方法から、「即時実行」を選択し、OKボタンを押す

(3) 実行状態 (状態) の確認

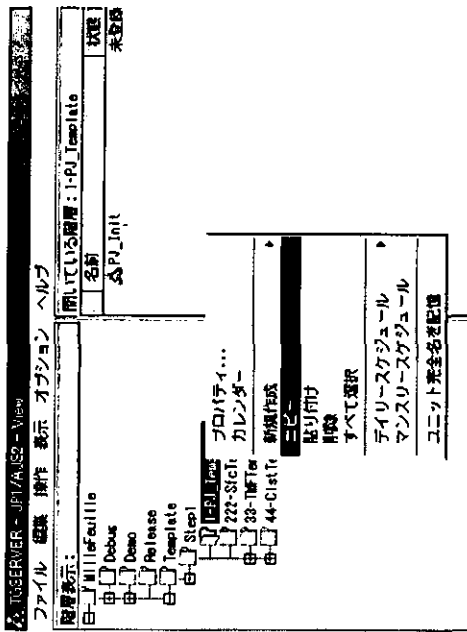
適宜、実行状態を確認する

※終了後、SQL Assistantにてビューを参照する。
ビュー名は view_absl_[PJ-Name]_[SurfaceNo]

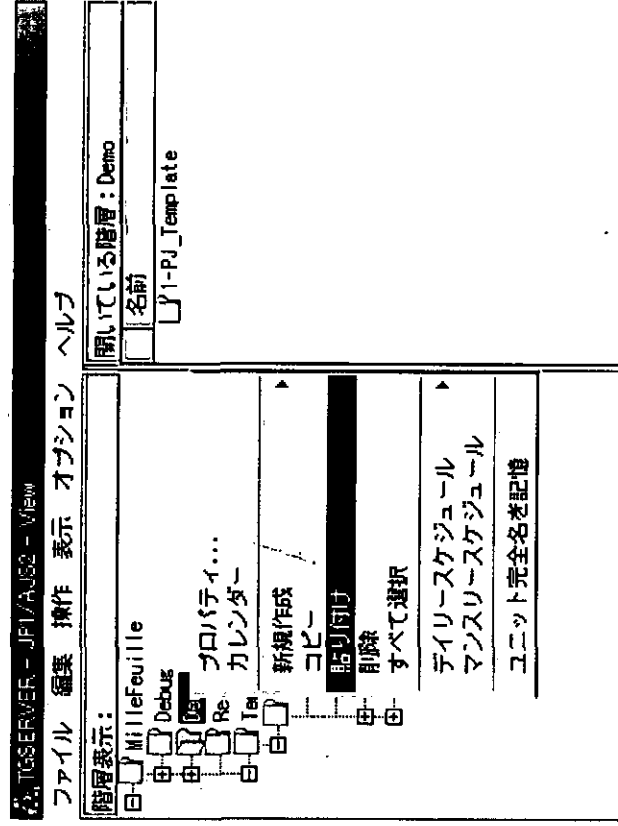


1. ジョブネットの作成 (PJ初期登録)

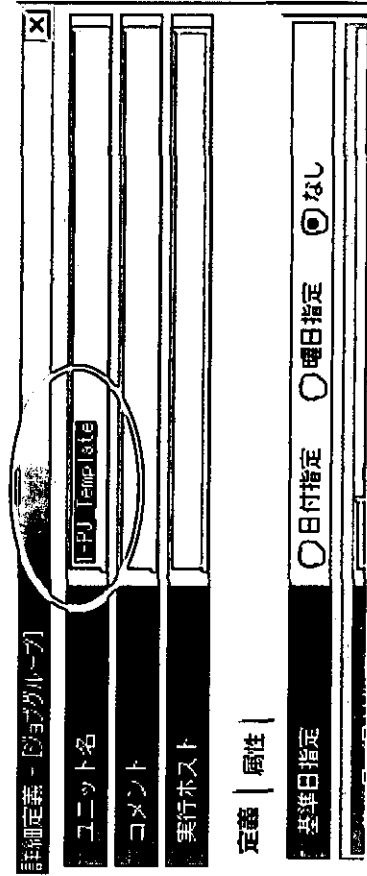
(1) テンプレートをコピー



(2) テンプレートを貼り付け



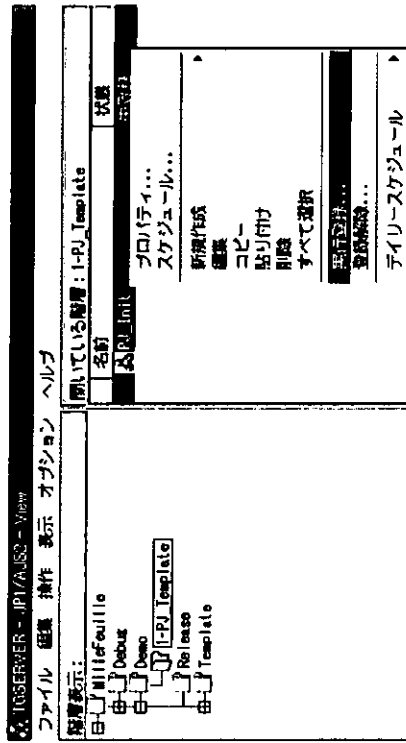
(3) Project名の入力



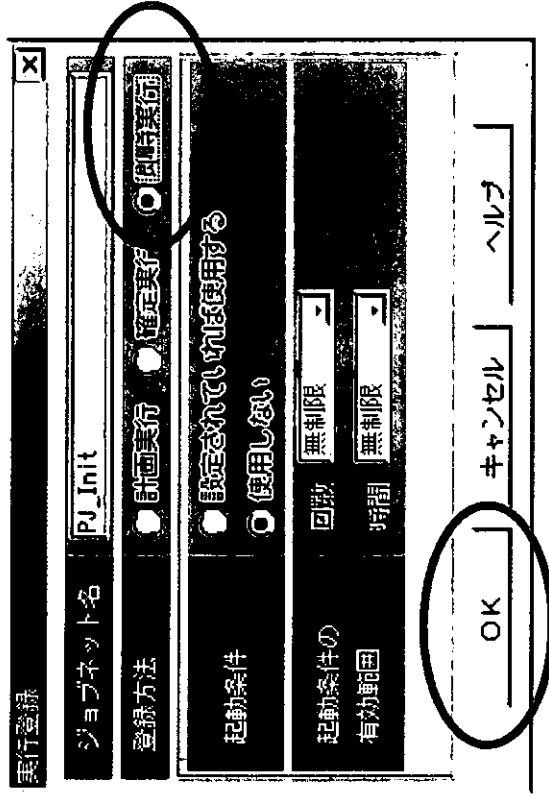


2. ジョブの実行登録と確認 (PJ初期登録)

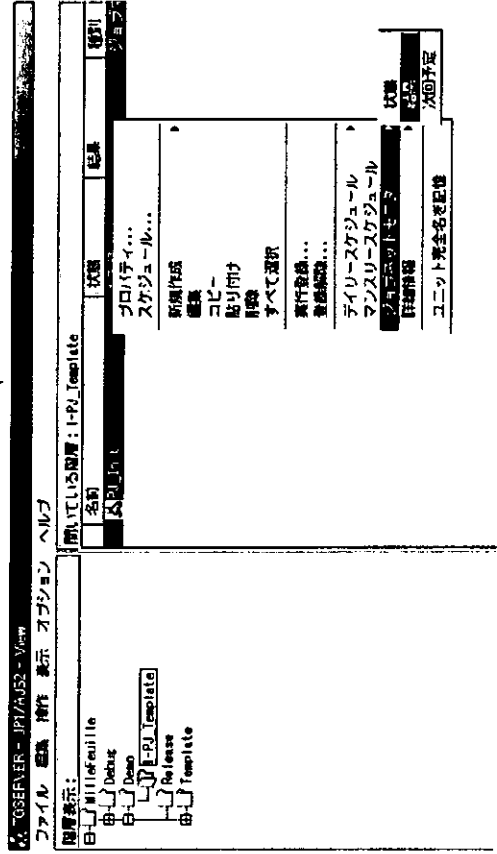
(1) 実行登録

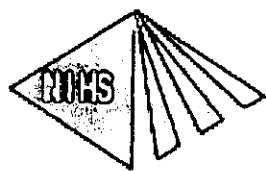


(2) 即時実行



(3) 実行状態 (結果) の確認





国立医薬品食品衛生研究所 毒性部

MilleFeuille System

運用説明書

2004年3月31日 STEP 1 版



NTTコムウェア株式会社

- 1 はじめに
- 2 プロジェクト情報の登録
 - 2-1 ジョブの新規作成
 - 2-2 プロジェクト情報の登録
- 3 実験データの登録
- 4 EIFファイルの作成
- 5 Surface作成の実行
 - 5-1 ジョブの新規作成
 - 5-2 EIFファイルの登録
 - 5-3 一次QCの実行
 - 5-4 実験データのロード、Surfaceデータ作成
- 6 TMF計算の実行
 - 6-1 ジョブの新規作成
 - 6-2 TMF計算の実行
- 7 CIFファイルの作成
- 8 クラスタリングの実行
 - 8-1 ジョブの作成
 - 8-2 CIFファイルの登録
 - 8-3 クラスタリングの実行
- 9 その他
 - 9-1 バックアップとリストアについて
 - 9-2 ユーザAPの更新方法
- 10 故障発生時の連絡先

参考1 JP1テンプレート一覧 (ジョブネット)

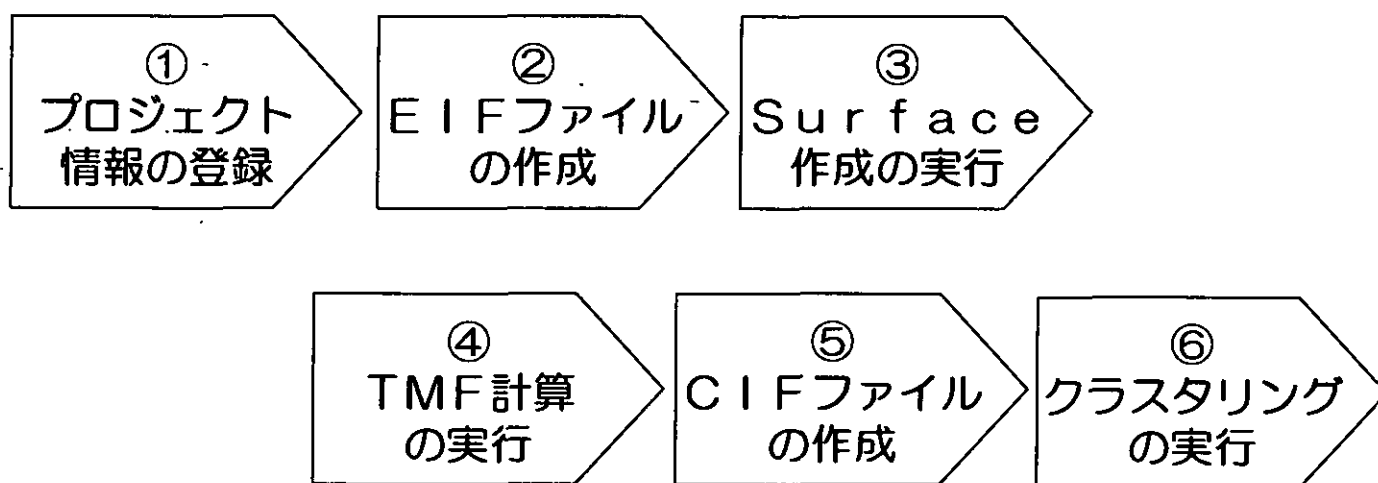
参考2 システム処理フロー

参考3 ディレクトリ構成

参考4 ジョブ異常終了時の対応

本書は、国立医薬品食品衛生研究所毒性部における
MilleFeuille システム STEP 1 版
についての運用説明書です。

プロジェクトの登録からクラスタリングの実行までを、
下図に示した実験（研究）フローに従って記述しています。

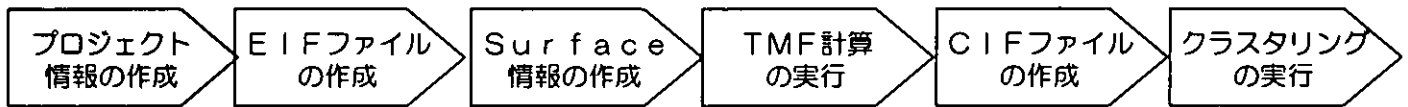


- ・ Microsoftは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。
- ・ Windowsは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。
- ・ JP 1は、日立製作所の登録商標です。

2004年3月31日

NTTコムウェア株式会社

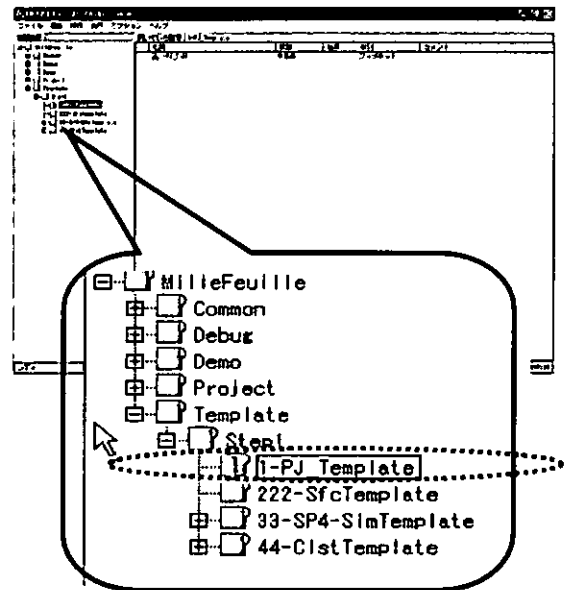
2 プロジェクト情報の登録



2-1 JP1におけるジョブの新規作成

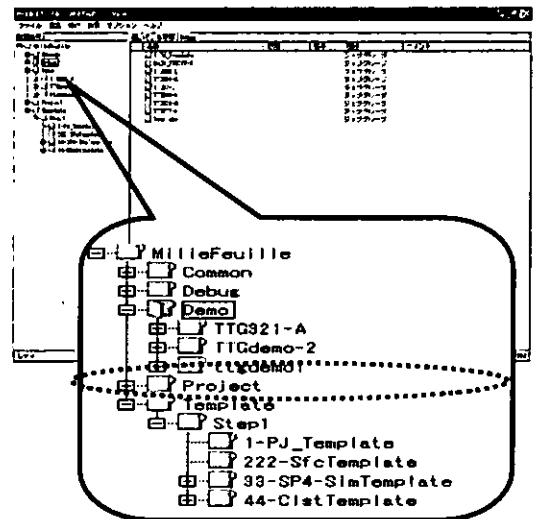
① プロジェクトテンプレートのコピー

JP1の左側の、
/MilleFeuille/Template/Step1/1-PJ_Template
を右クリックし、コピーを選択する。



② プロジェクトテンプレートの貼り付け

JP1の左側より、
/MilleFeuille/Projectを右クリックし、
貼り付けを選択する。



③ プロジェクト名の入力

/MilleFeuille/Demoの下に
(1-PJ_Template)がコピーされるので、
それを右クリックし、プロパティを
選択する。すると、右のような画面が
表示されるので、ユニット名に②で
作成したジョブグループと同じPJ名
(例：TTG27-L)を入力後、OKボタンを押す。

